



京都文教短期大学×南山城村 「むらふうど」プロジェクト

京都府
南山城村

※むらふうど・・・

南山城村特有の気候・土壌条件の中で栽培された農作物
を使って作る付加価値のついた商品やレシピのこと
(風土×Food)

京都文教短期大学
食物栄養学科 食ビジネスクラス

【活動場所】

京都府南山城村

【活動目的・背景】

平成 29 年春にオープンする南山城村「道の駅」での販売を目指して、京都文教短期大学食物栄養学科と南山城村の加工組織等が連携し、正課授業の一貫として村の農産物や伝統食を活かした特産品「むらふうど」の開発に取り組み、学生が村に提案している。京都府山城広域振興局とも連携し、三者協同で取り組んでいる。

【取組概要】

食物栄養学科 2 回生後期に開講している食ビジネスコースの「卒業研究」において P B L 型授業として調理実習および演習形式で取り組んでいる。

村を視察訪問し、役場や村の方々から村の背景について聞き、班ごとに商品の試作を行う。村の方々との中間試食報告会を経て、さらに改良を加え、最終試作品を村に提案する。

【成果・今後の課題】

P B L 型連携授業にしたことにより、学生が主体的、能動的に行動するようになった。村の方々の要望や思い、村の歴史や風土を理解し、商品開発に取り入れるなど創造力、計画力、実行力、傾聴力、チームワーク等発揮し、これまで学んだ栄養士課程の技術や知識を統合して商品開発に取り組むことで実践力を身に付けることが出来た。



【本取組に関するお問合せ先】

地域連携室

Tel : 0774-25-2414

Fax : 0774-25-7804

E-mail : kbjex@po.kbu.ac.jp